

ろっかくれいし  
**鹿角靈芝エキス GANO**

シムジオールバージョン / BGバージョン(受注生産)

**化粧品原料製品**



(秋田県産鹿角靈芝使用)



秋田市雄和女米木字高麓沢25

URL: [www.sakamotobio.com](http://www.sakamotobio.com)

メール: [order@sakamotobio.com](mailto:order@sakamotobio.com)

本社: 電話018-886-3001 FAX018-886-3062

2015/2/5

資料に掲載されているコンテンツの著作権は、一部の外部から使用許諾を得て掲載している物以外は、当社に帰属しています。使用許諾を得ている物も含めて、掲載されている著作物は無断で複製・配布・使用することはできません。

ろっかくれいし

# 鹿角靈芝エキスGANO

(化粧品原料製品概要)

学名: *Ganoderma amboinense / lucidum*

- ・当社鹿角靈芝健康食品の愛用者の方々の美容改善の体験談が開発のきっかけ。
- ・肌にやさしい天然系素材
- ・厳格な規格において栽培された坂本バイオ製鹿角靈芝を使用
- ・メラニン生成抑制効果の研究結果を論文等で報告





# 靈芝とは

- 学名：*Ganoderma lucidum*
- 和名：マンネンタケ

キノコ的一种で、色が茶色で、肉質が非常に緻密で硬い。

古来中国より民間治療薬として利用される。

世界最古で、完備された薬学書として評価が高い  
神農本草経で、靈芝は上薬に位置付けられている。

化粧品原料としての実績も長い。

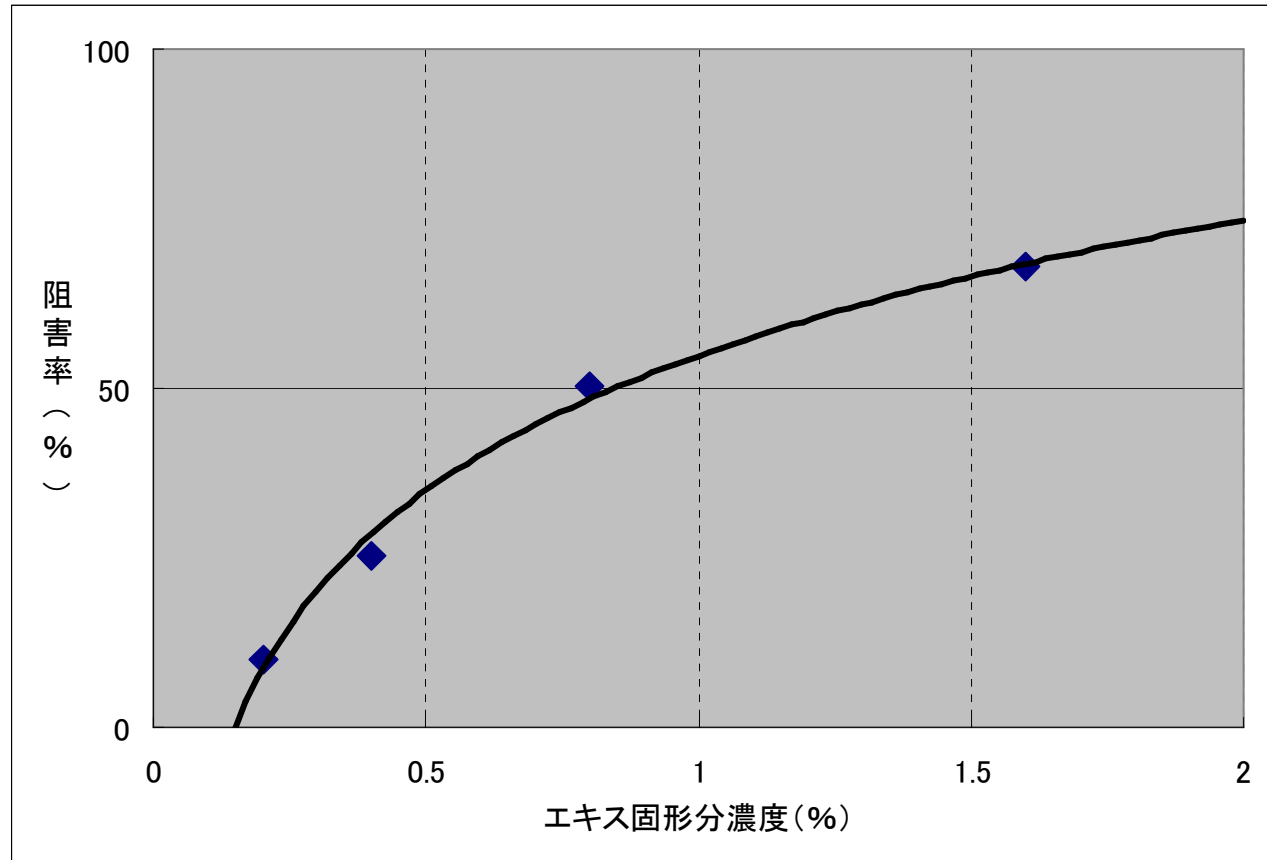
# 鹿角靈芝とは



- ・ 鹿の角のように成長する幻と考えられた靈芝。
- ・ 天然では数万本に一本という確率と言われた極めて貴重な存在。
- ・ 秦の始皇帝が探し求めさせたといわれる。
- ・ 傘を作らない。ゆえに胞子を飛ばさない為、栄養成分のロスが少ない。β-グルカン(約50%乾燥原体中)やトリテルペン類が豊富。
- ・ 一般において、靈芝よりも貴重で高級という認識がある。

遺伝子的には鹿角靈芝は靈芝と同じ遺伝子を持ちますが、栽培環境の違いが子実体形成に影響を与えます。またその結果、栄養成分構成で優位になります。

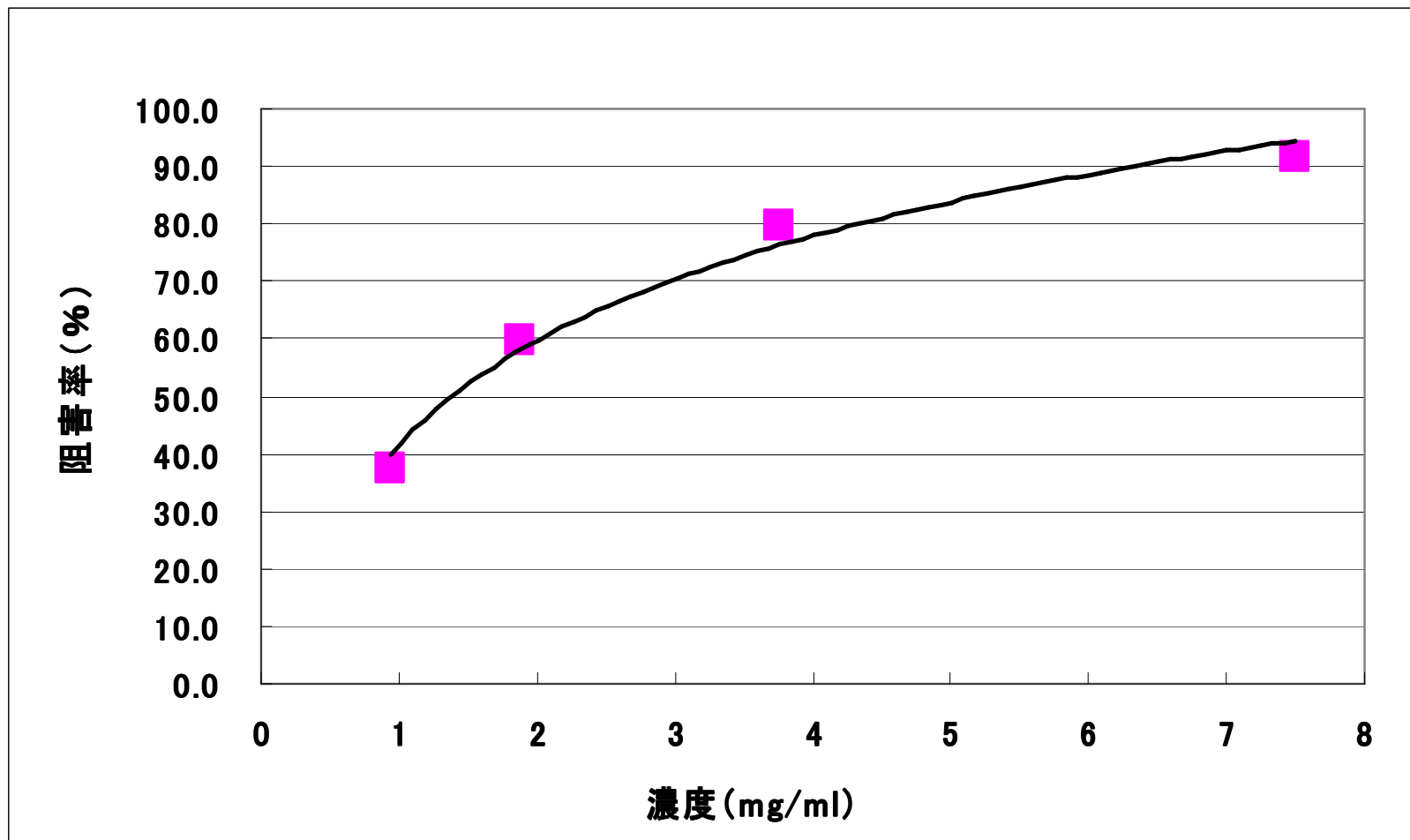
# 鹿角霊芝のメラニン生成抑制効果



※本試験はメラニン生成抑制についての作用機序解明を目的として得られた結果であり、本原料製品のメラニン生成抑制効果を発揮する濃度指標ではありません。)

当社製鹿角霊芝エキスはメラニン生成抑制作用を有すると考えられた。

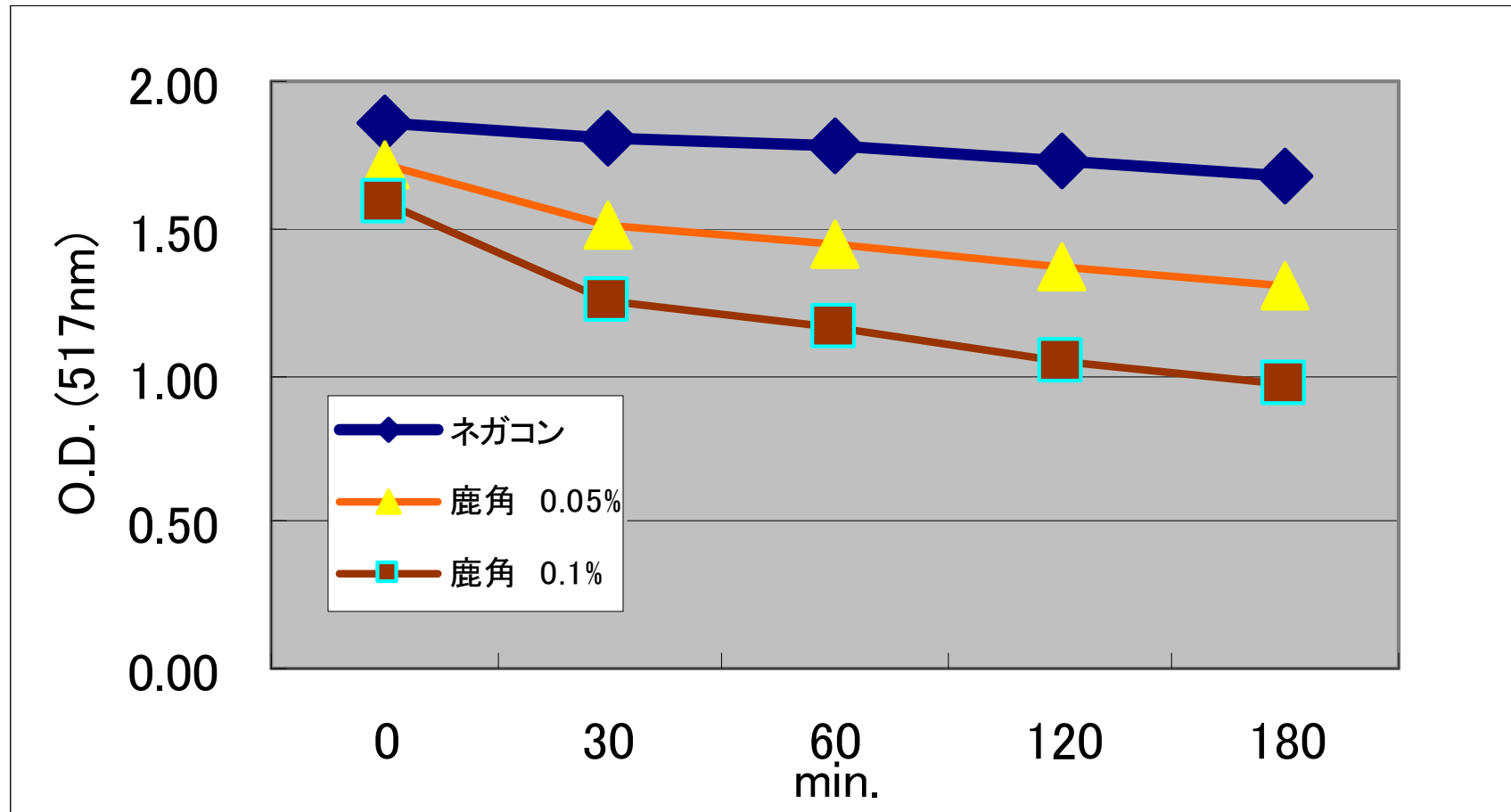
# 鹿角靈芝のチロシナーゼ活性阻害作用



※本試験は、鹿角靈芝のチロシナーゼ阻害活性の有無を確認する目的として得られた結果であり、本原料製品のヒトでの有効濃度指標ではありません。）

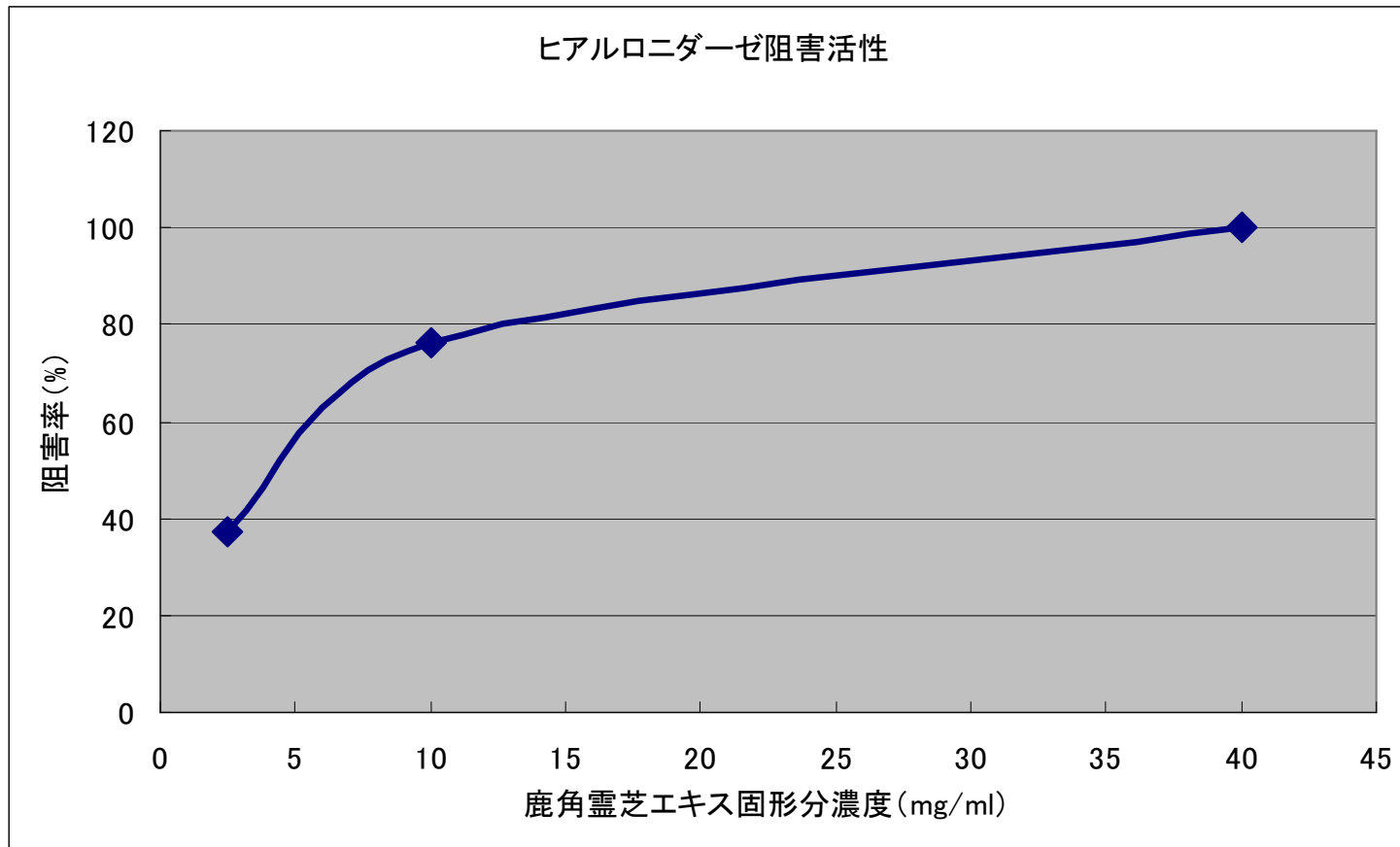
当社製鹿角靈芝エキスはチロシナーゼ阻害活性を有すると考えられた。

# 鹿角霊芝のフリーラジカル（DPPH）除去能



当社製鹿角霊芝エキスは老化の原因となるフリーラジカルを除去する抗酸化作用を有すると考えられた。（フリーラジカル（活性酸素）が減ると吸光度（O.D）も低くなります。鹿角霊芝が添加されると消去され、O.D値が下がります。「ネガコン」とは、鹿角霊芝を添加していないもので、そのため抗酸化力が発揮できず、吸光度が高いままです。）

# ヒアルロニダーゼ阻害活性



※本試験はヒアルロニダーゼ阻害活性の有無の確認を目的として得られた結果であり、本原料製品の有効性を示す濃度指標ではありません。）

当社製鹿角霊芝エキスは炎症の原因となるヒアルロニダーゼを阻害する活性を有すると考えられた。（ヒアルロニダーゼ阻害活性が無ければ、右肩上がりにならず、低い値のまま、推移します）



# 製品特徴

- 秋田県産の無農薬栽培鹿角霊芝使用。
- メラニン産生抑制効果による美白効果
- 水溶性β-グルカンによるセラミド層の保水効果(セラミド層破壊予防→外因的刺激低下→活性酸素発生予防→チロシナーゼ活性予防)
- 水溶性のため、多様な剤形に配合可能。
- 抗酸化作用による、肌の老化防止
- 炎症をおさえ、肌荒れを予防
- パラベンおよびフェノキシエタノール無添加
- 医薬部外品原料規格2006収載「レイシエキス」に対応します。



※BGバージョンの1, 3-ブチレングリコールは植物由来を使用しておりますので、鉱物フリーのコンセプトにも対応します。

製品名	鹿角霊芝エキス GANO シムジオールバージョン	鹿角霊芝エキス GANO BGバージョン
INCI	<b>Water, Ganoderma amboinese (mushroom) extract, 1,2-hexanediol, Caprylyl glycol</b> ※ Ganoderma amboinese (mushroom) extractの代わりとしてGanoderma lucidum (mushroom) extract、もしくはGanoderma lucidum (mushroom) stem extract の名称も適合します。	<b>Water, Butylene glycol, Ganoderma amboinese (mushroom) extract</b> ※ Ganoderma amboinese (mushroom) extractの代わりとしてGanoderma lucidum (mushroom) extract、もしくはGanoderma lucidum (mushroom) stem extract の名称も適合します。
化粧品 表示名称	<b>水、ガノデルマアンボイネンセエキス、1,2-ヘキサ ンジオール、カプリリルグリコール</b> ※ガノデルマアンボイネンセエキスの代わりとしてレイシエキス、もしくはレイシ柄エキスの名称も適合します。	<b>水、BG、ガノデルマアンボイネンセエキス</b> ※ガノデルマアンボイネンセエキスの代わりとしてレイシエキス、もしくはレイシ柄エキスの名称も適合します。
医薬部外品 表示名称	<b>精製水、レイシエキス、1,2-ヘキサ ンジオール・1,2-オクタ ンジオール混合物</b>	<b>精製水、1, 3-ブチレングリ コール、レイシエキス</b>
中国INCI名 (2010)	<b>水、拟鹿角灵芝(GANODERMA AMBOINENSE)提取物、1,2-己二醇、辛甘醇</b> ※拟鹿角灵芝(GANODERMA AMBOINENSE) 提取物の代わりとして赤芝(GANODERMA LUCIDUM) 提取物、もしくは赤芝(GANODERMA LUCIDUM) 茎提取物の名称も適合します。	<b>水、丁二醇、拟鹿角灵芝(GANODERMA AMBOINENSE)提取物</b> ※拟鹿角灵芝(GANODERMA AMBOINENSE) 提取物の代わりとして赤芝(GANODERMA LUCIDUM) 提取物、もしくは赤芝(GANODERMA LUCIDUM) 茎提取物の名称も適合します。
性状	<b>茶色を有する透明水溶液</b>	<b>茶色を有する透明水溶液</b>
推奨濃度	<b>0.5%以上</b>	<b>0.5%以上</b>
備考	1,2-ヘキサンジオール、カプリリルグリコールは最終製品でキャリアオーバーとして見なす事が出来ます。	1, 3-ブチレングリコールは植物由来を使用しておりますので、鉱物フリーのコンセプトにも対応します。

# 安全性情報

- 本製品(シムジオールバージョン)での確認事項  
→ 人パッチ試験
- 弊社栽培品鹿角霊芝(乾燥原体)での確認事項  
→ 単回投与毒性試験(マウス)  
→ 変異原性(AMES)試験

# 新聞記事

## 鹿角靈芝原料の化粧品素材 美白成分で販路広がる

秋田市 雄和「坂本バイオ」が開発

化粧品素材や機能性食品の開発を手掛ける秋田市雄和の「坂本バイオ」（坂本賢二社長）が開発した「鹿角靈芝」をベースにした美白成分を含む化粧品素材「GANO」が、首都圏など化粧品メーカー計四社に相次いで採用されるなど販路を広げている。

鹿角靈芝はシカの角のはげ薬強壮などの漢方薬に用いられることから各社として利用されてきたが、マンネリ。同社は平成十年の創業当初から、中国で鹿角靈芝の自社栽培



坂本バイオが開発した鹿角靈芝（左）の化粧品素材（右）

に取り組み、十一年からは興隆食品研究所（秋田市）と共同研究を始めた。

鹿角靈芝を細かく砕いて液体にする「GANO」シマシマの菌糸と乾燥させたキノコの菌糸の抽出を仰る美白成分の抽出に成功。キノコ由来の天然素材である「GANO」に加え、

肌の老化防止となる抗酸化作用もあり、化粧水や乳液、クリームなど製品用途が広い。

美白成分については、「GANOアルマ・アンボイ」

めどが立ち、今年二月から製造を本格化している。同社企画営業部は「各化粧品メーカーにGANOを含んだ化粧品用途を呼びかける」と話している。同社018・8888・8001

## 秋田のバイオ関連 研究・開発会社

自然界では珍しいキノコの一つ「鹿角靈芝（ろっかくれいし）」が、「成分に美白効果がある」と注目されている。秋田市雄和にあるバイオ関連の研究・開発会社「坂本バイオ」は県の総合食品研究所と共同研究し、エキスの抽出に昨年成功。これまでに化粧品メーカー4社が採用した。

坂本バイオによると、鹿角靈芝は中国で漢方薬として使われる霊芝（マンネンタケ）の仲間。キノコ型の一般的な霊芝と異なり、鹿の角のような形に成長する。特定の環境下でしか生育せず、「霊芝数万本のうち1本しか見つからない」と言われ貴重されている。

同社では鹿角靈芝の生育環境を突き止め、人工栽培に成功。「血圧や血糖が改善される」などと98年ごろお茶のように飲む健康食品として売り出した。

すると、利用者から「飲んだら肌が白くなった」という意見が相次いだ。そこで同研究所とともに研究し、複数の成分に美白効果があることを見つけ、化粧品原料のエキスとして抽出に成功したという。

現在は中国に生産工場を構え、乾燥状態で年間約1トンを栽培

## 鹿角靈芝「エキス抽出成功



人工栽培された鹿角靈芝。全体的に赤褐色だが、先端部分は白くなっている（坂本バイオ提供）

しているという。

同社では「美白以外にも『不眠症に効く』とか『目がすっきりした』と体感している人がいる。どの成分が機能しているのか、順次明らかにしていきたい」としている。

## 「美白効果」化粧品メーカー採用

2007年(平成19年)1月11日 木曜日 秋田 白 楽斤 50

注：記事には中国栽培と書かれて入りますが、2009年から秋田県での栽培に全面切り替えしております。